

第一次計画策定からこれまでのあゆみ

年	月	図書館	学校	子ども文庫
平成19年（2007年）	3月	羽曳野市子ども読書活動推進計画策定		
	4月	中央図書館開館時間変更（午前10時～午後8時）		子ども読書と図書館の充実を求める要望書提出（毎年実施）
20年（2008年）	3月	古市図書館休館	4月、河原城中学校に司書配置（～23年3月）	
	6月	青少年センター図書室開室（6月4日から）		
21年（2009年）	2月	コンピュータシステムの更新（第4期）稼働	4月、萱田中学校に司書配置（～24年3月）	4月、子どもの読書活動優秀実践団体として、文部科学大臣表彰を受ける
	10月	宝くじ助成によるコミュニティ備品（エプロンシアター、パネルシアターなど）購入、貸出		
	12月	ダルビッシュ有文庫設置		
22年（2010年）	4月	森のゆうびんきょく内に児童書を配置		
	4月	ブックステーション支所をブックステーションはびきのコロセアムに移転		
		大阪府地域福祉・子育て支援交付金により児童サービスを充実		9月、図書館たより『たけのこくん』に児童書紹介のコーナー「よんでみませんか？」連載開始
		幼稚園・保育園などにセット貸出を開始		
23年（2011年）	4月	雑誌スポンサー制度開始	4月、高鷲南中学校に司書配置（～26年3月）	3月、子鹿文庫（野公民館）閉室
	4月	子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける（震災のため、表彰式は10月に延期）	第1回「羽曳野市・図書館を使った調べる学習コンクール」（以降、毎年実施）	
	10月	インターネット予約開始		
	10月	貸出冊数変更（各館5冊・AV2点を全館15冊・AV3点に変更）		
		「住民生活に光をそそぐ交付金、大阪府子育て支援交付金」による図書館サービス充実		
24年（2012年）	3月	青少年センター図書室閉館（古市複合館内 古市図書館に移転）	4月、峰塚中学校に司書配置（～28年3月）	「グリムまつり」（子どもゆめ基金助成事業）実施
	4月14日	古市図書館開館（古市複合館内）		
	7月1日	広域相互利用開始（大阪狭山市、大阪市、柏原市、河内長野市、富田林市、東大阪市、藤井寺市、松原市、八尾市）		
25年（2013年）	3月	野々上東BS閉館		

第一次計画策定からこれまでのあゆみ

26年（2014年）	1月	第2次羽曳野市子ども読書活動推進計画策定	
	4月		羽曳野中学校（30年4月～はびきの埴生学園後期課程に校名変更）に司書配置
27年（2015年）			
28年（2016年）	6月	コンピュータシステムの更新（第5期）稼働	4月、高鷲中学校に司書配置（～30年3月）
	7月	太子町との間で広域相互利用開始	
29年（2017年）	2月	四天王寺大学との連携協力試行開始、4月本格実施	
		河南町・千早赤阪村との間で広域相互利用開始	
30年（2018年）	1月	四天王寺大学との連携協力（資料の館外貸出開始）	4月、駒ヶ谷小学校に司書配置（小学校全校配置となる）
令和元年（2019年）			
2年（2020年）	3月	第3次羽曳野市子ども読書活動推進計画策定（予定）	